

●Activity:活動

琵琶湖のまわりや身近で起こる物理現象について一緒に考えていきます。専門家のお話を聞いたり、実験をしたりします。参加者には素人もいますがフォローし合いながらがんばっています。館外での調査や観測も進めています。

●When:いつ

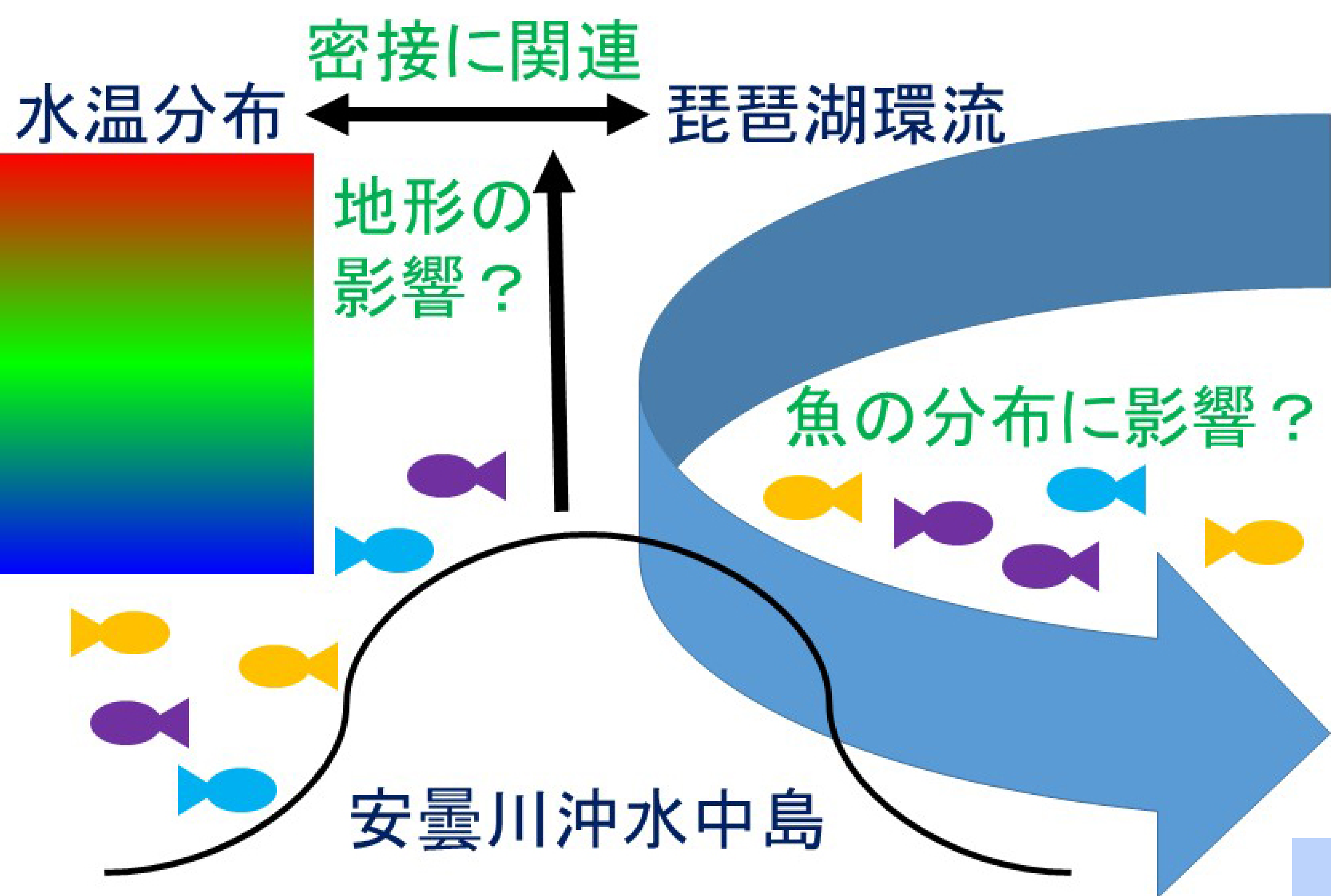
月1回程度・土日のどちらか
(ただしコロナ禍のため休止中)

興味を持たれましたら、ぜひとも下記まで連絡ください！
メールアドレス: hashikake-salondekoryu@biwahaku.jp

最近取り組んでいたテーマ

ビワマスが棲みやすい環境はあるのか？
水温分布や水温躍層あるいは環流の影響は？

安曇川沖水中島周辺で水温分布を測定し、採捕地点との関係を調べました



基本的な考え方(十塚ほか2020)

安曇川沖水中島は第1環流強流部の通り道

環流の影響があるのでは？

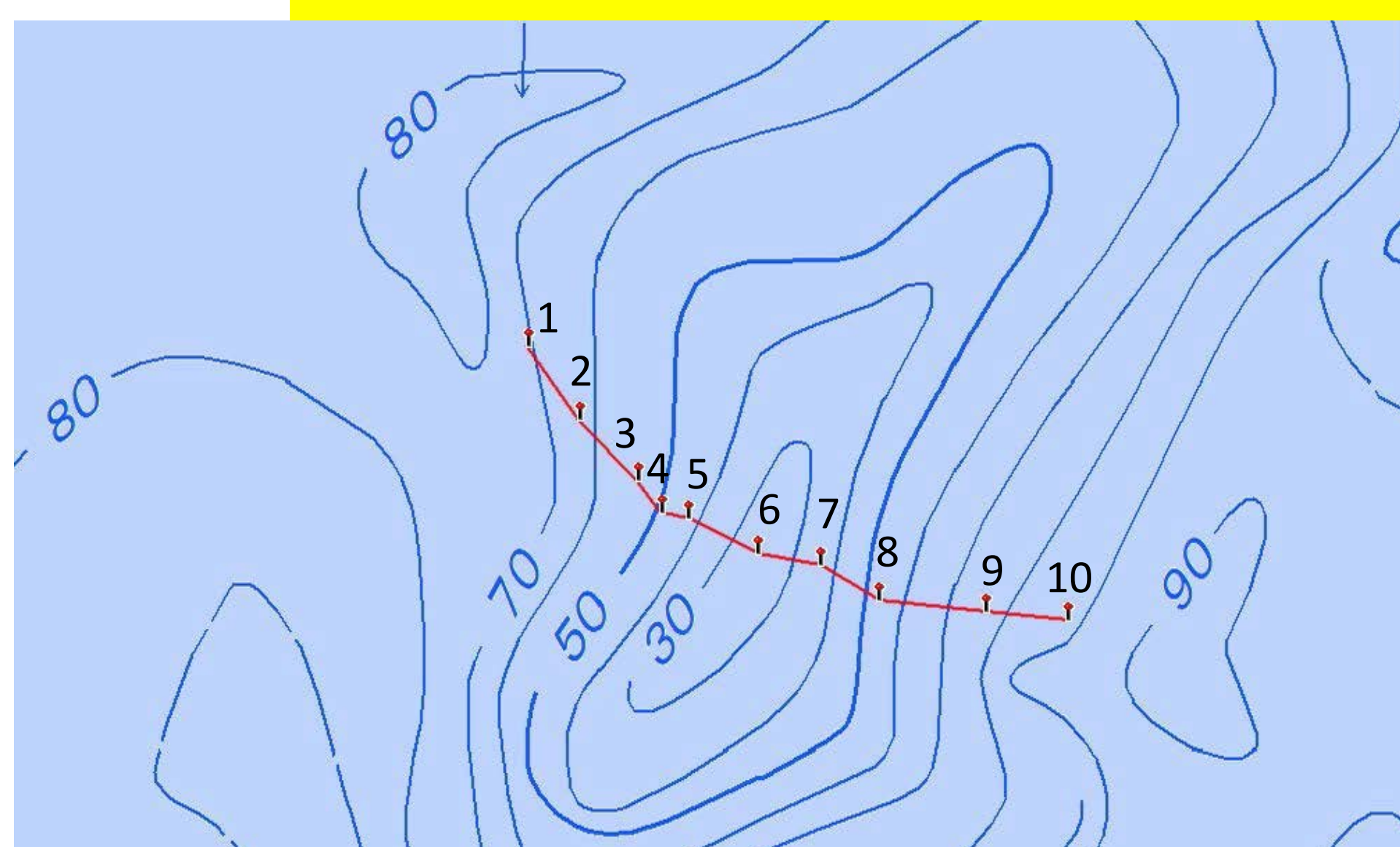


ビワマス (*Oncorhynchus masou subsp.*)
2018年12月、十塚氏撮影

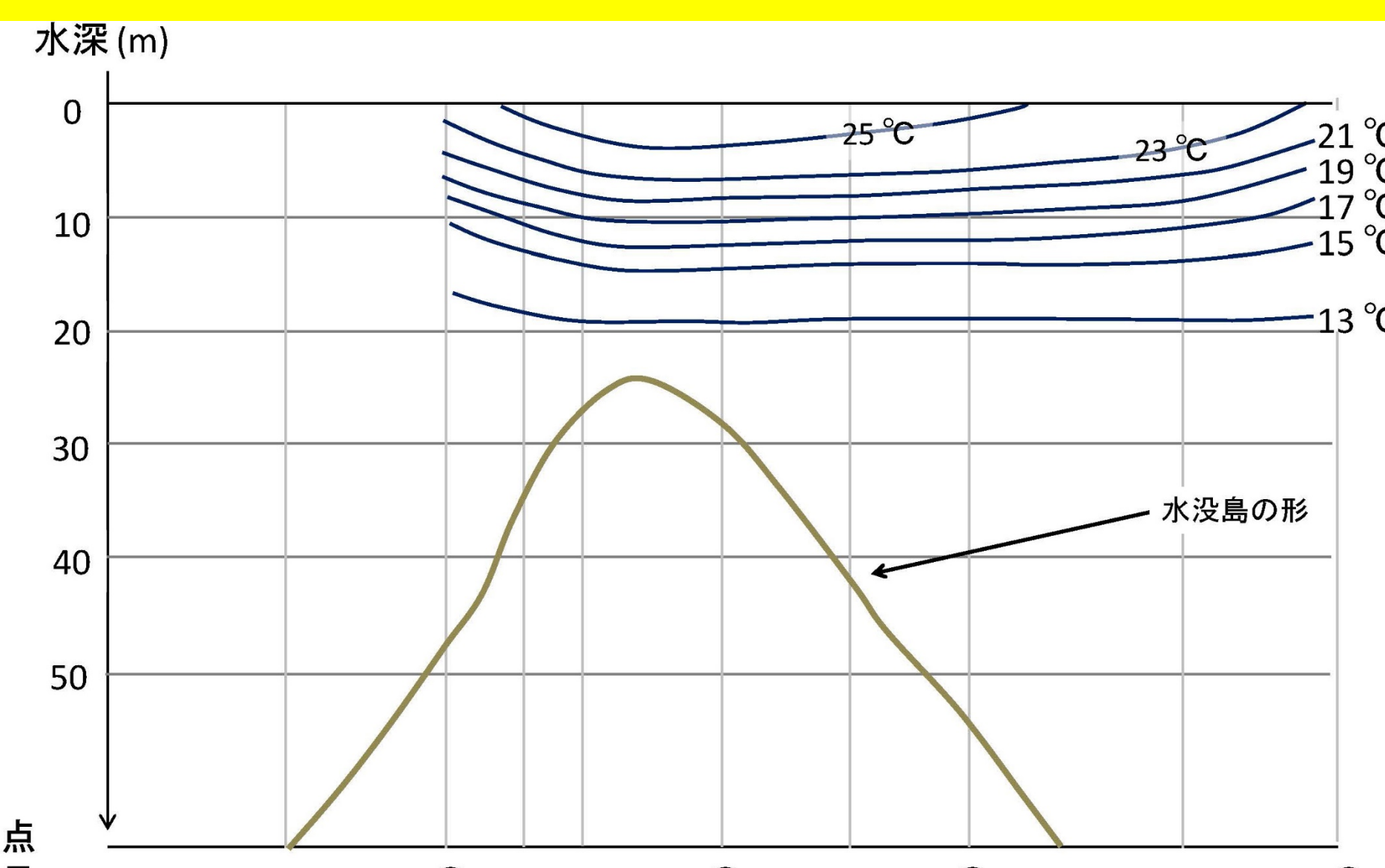


ヨットにて採捕

水中島付近で水温を測定(2019年7月8日)

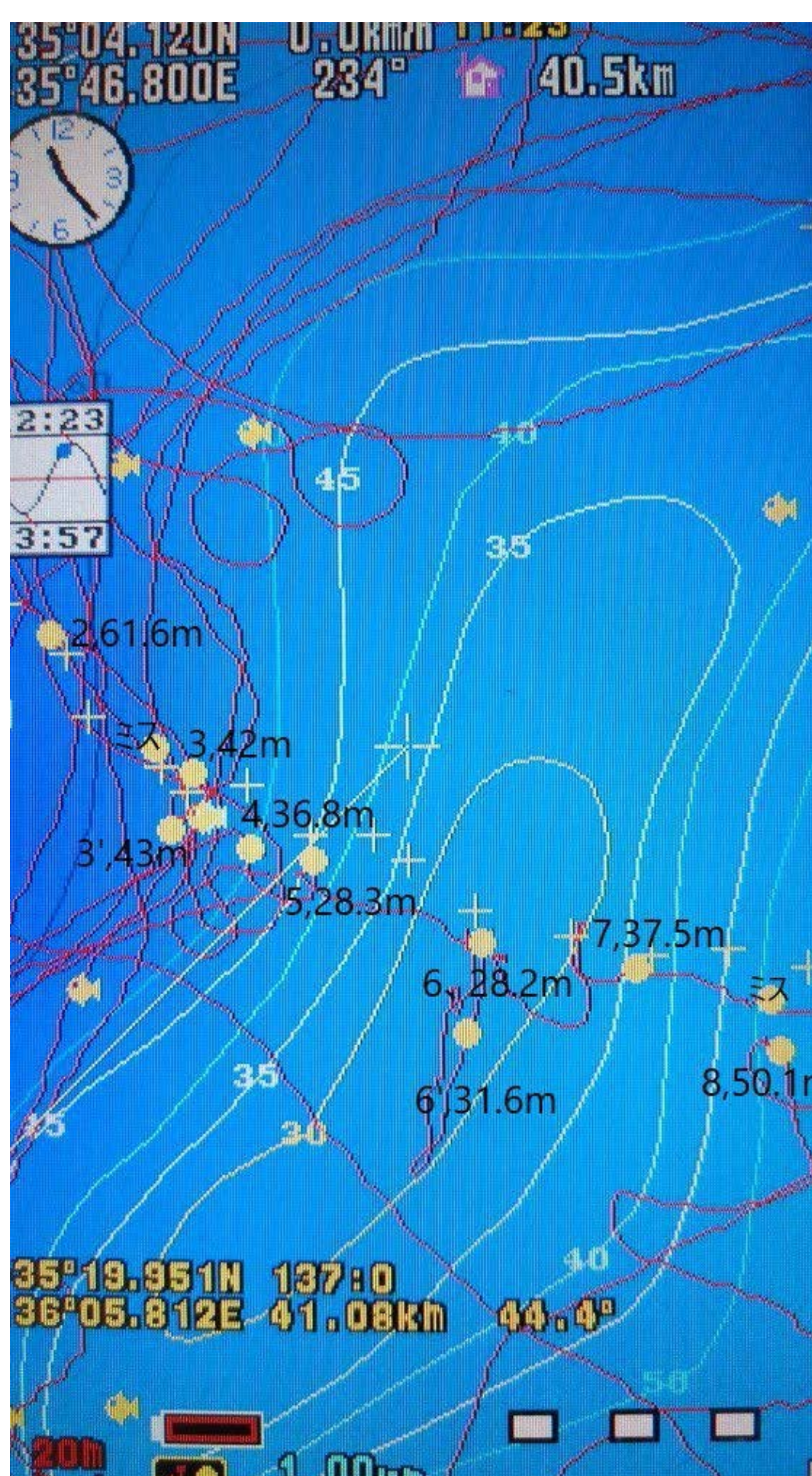


測定地点



測定結果

水温計は自作、位置データは魚探GPSによる



十塚氏による
ビワマス採捕の
日付と場所

2019年には5月までは北西域での採捕が多かったが6月に入ると東側が多くなった

湖中流況のシミュレーション(立命館大学理工学部環境都市工学科による)の結果と照合したところ環流の変動と水中島の地形が生み出す内部波が釣果と関連している可能性が示唆された